



あいさつであふれる学校に

副校長 西田 裕美

子供の頃、海外のホテルのエレベーターで、会ったこともない方に「おはよう」、「どこの出身ですか」、「旅行ですか」と声を掛けられ、挨拶を交わす文化に驚いたことがあります。しかし、日本でも山に登ると、「こんにちは」、「頑張って」と声を掛けられたり、答えたりというやり取りがあります。日常生活の中でも、地域の方と「暑いですね」、「お気を付けて」と声を掛け合う場面があります。

挨拶とは「存在の承認」と「敬意の表明」と言われています。相手の存在を認め、その人を大切に扱う。その姿勢が挨拶という行為に表れるのです。歴史上では、「自分が安全であることを示す」「心を通わせる」「身を整える」「美しくあろうとする」そうした複数の意味もあり、現代まで受け継がれてきたことが分かります。

本校の入学式で浮ヶ谷校長先生が、「魔法の種」をまきました。「魔法の種」は、自分から挨拶すると芽を出して、大きく成長するそうです。私は入学式後に、1年生の児童に、「御入学、おめでとうございます。」と言いました。たくさんの児童が「ありがとうございます。」と答えてくれました。その中の一人の児童が、「校長先生が、魔法の種をまいてくれたもんね。挨拶して、いっぱい友達をつくりたい。」と話してくれました。もうすでに、かわいい芽が一つ出ていることに胸が熱くなりました。

八成小学校が挨拶であふれる明るい学校、お互いを尊重し合う学校になれるようにしたいと思います。保護者の方々、地域の皆様も御来校の際は、児童への挨拶をしていただけますようお願い申し上げます。

保健室から

保健主任 佐々木 麻希子

健康診断が始まりました。ぜひご家庭でも、視力やむし歯の話など、健康診断のことを話題にいただけたら有難いです。

健康診断で病気の疑いがあった場合は、お知らせ用紙をお渡ししています。また、校医による検診をお休みした場合は、保護者同伴で受診していただきます。水泳指導が始まる前までに、受診、治療を行ってください。視力等で定期的に通院をしている場合は、その旨を保護者の方がご記入の上、ご提出ください。ご協力よろしくお願ひいたします。

今年度の研究について

研究主任 久良木 優有

本校では、日々の授業づくりの充実に向けて、校内研究に取り組んでいます。

昨年度の児童の実態調査から、「授業が分かる」と感じている子供が多い一方で、自分の考えを伝えたり、友達と学びを深めたりすることには、さらに伸ばしていきたい面が見られました。

そこで、子どもたちが自ら問いをもち、考えを深めていくことができるよう、授業づくりの工夫・改善を進めていきます。

子どもたち一人一人が、学ぶことのよさを実感できるよう取り組んでまいります。

月 火 木	8:15	8:25	8:35	10:10	10:30	12:05	12:50	13:00	13:20	13:40	15:15	15:25
	登校	学級指導	1・2校時	中休み	3・4校時	給食	簡単清掃	屋休み	屋・集会等	5・6校時	下校	

下校時刻は、4時間授業…13:00・5時間授業…14:35となります。委員会・クラブがある月曜日の活動時間は 14:40～15:25となり、下校は15:35です。